

平成 27 年度前学期授業アンケート結果の  
公表に係る「自由記述欄」の記載（抽出）

大学院研究科

## 経済・ビジネス研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・「日本観光」の授業は、観光を研究する学生にとって日本の現代観光の状況が理解できた。
- ・「経営英語」の授業は、英語を学びながら経営と経営学で使う専門用語も学ぶことができた。
- ・「日本語経済」の授業は、日本の暮らしという身近な内容で、経済学のことをもっと興味を持てるようになった。
- ・「国際経営」の授業は、ものづくりと日本企業の海外進出のことを取り上げられ、よく理解できた。
- ・「情報処理」、「観光学」、「経済・経営統計」の授業は、理解しやすかった。修士論文作成には非常に役に立つと思う。
- ・「経営英語」について、英語と日本語同時に使っているので理解しやすいし、英語の勉強もできた。多言語の人材に向け役に立つと思う。
- ・「日本観光研究」について、留学生にとって日本の歴史や観光の知識はほとんどないが、この授業の受講によって日本の観光と歴史の知識を知り、自分自身の研究を行う上において、多くのヒントを得ることができる。また、授業では先行研究の指導がなされているので、修士論文作成に役立つものである。
- ・「人的資源管理研究」、「経営戦略」、「経営情報研究」、「情報処理」、「経営英語Ⅰ」、は進路選択との関連性があると思います。これらの授業では、レジュメを書くとともに、授業の中においても自分の考え方に合わせて説明していただけます。わからない文章などは尋ねると先生の説明が必ずあります。そのようなことで、勉強している内容をもっと深く理解できるようになった。
- ・「経営管理」、「経営戦略」、「経営学」、「人的資源管理」、「経営史」および「国際経営研究」などの科目は興味深かった。私は大学院で勉強した2年間これらの専門知識を勉強して、これからの仕事や生活にも役に立てたいと思っています。
- ・現在大学院修士2年生として在学しています。指導教員及び副教員指導の先生から様々な指導をしていただき、博士後期課程に進学するための勉強もしています。
- ・今年は指導教員の科目のみ履修で、個別に詳しく指導いただき感謝しております。論文の指導だけでなく、参考文献や論文の読み方、選び方も細かく教えていただいています。
- ・「マネジメント課題研究」の授業で、MEポータ著の専門書を用いて、“競争の戦略”と“競争戦略の優位”について研究した。そのことが企業の分析や業界の構造を研究する上において非常に役立っている。
- ・大方優子先生の「現代ビジネス課題研究1」は、修士論文作成のために毎週先生からのアドバイスをいただき、それに基づいての書き直しを何回も繰り返しながら順調に進んでいます。
- ・指導先生は安先生です。今、大学院の2年生として修士論文作成を始めました。安先生にはいつも丁寧に指導していただいています。
- ・パソコン関連の授業に興味があり受講しました。修士論文を書く時に、研究に必要なデータのダウンロード方法や、図表の作成方法に役立つものであった。将来、習得したことは企業で役立つものと思うし、またPC操作も役立つと考える。
- ・興味深かった授業は、さまざまな業界の分析方法、企業の競争要因分析を勉強したことである。また、授業で習ったことは論文作成に役立つとともに、将来の進路選択や業界分析、企業研究に役立つと思う。
- ・「情報処理」の授業は論文のデータの処理に役立ちました。「経営管理研究」はいろいろな事例の分析を通じて、自分の分析力に役に立ちました。
- ・「国際経営研究」の授業の内容は、直接観光とは関係ないが、土井教授が国際観光の内容も含めながら、授業が進められていくのでとても勉強になります。
- ・授業の中で受講生は自由な意見を出して先生方からわからないことを教えていただきました。本当に色々な知識が理解できます。
- ・関根先生による「経済変動論」の中で、多くの新聞記事を読み、その中で最新のニュースを取り上げての解説がなされるので、将来就職に役立つと考える。
- ・「経済理論史論文演習」担当の高哲男教授が、ゼミの実施日・実施内容ともに柔軟に対応して下さった。
- ・アリババグループの企業戦略を修士論文作成に関する指導を受けました。
- ・内山先生の授業が修士論文作成に役立ちました。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・大学院で勉強している大学院生たちの中で外国人留学生の数がかなりの大きい割合を占めすので、大学院の修学期間内で日本語と英語の能力が向上する授業を設けていただけるなら、留学生たちにとってもっと役に立つと思います。
- ・画像、動画なども使用して講義がなされるとよいと思う。
- ・ある授業科目の先生は授業開始と終了の時間を守らず自分の都合のよいように授業しています。また、院生のプレゼンテーションの際において批判が厳しいので丁寧に指導していただきたい。
- ・観光関連の授業科目が少なく履修しづらい。
- ・授業や研究の効率を上げるためには臨機応変の空調をお願いしたい。
- ・履修が前期のはじめしかできないので、後期からの登録もできるようになればと思います。
- ・もっと修士論文の分析と関連する授業科目を設置してほしい。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・研究室について、意見があります。私たちは大学院生で、テーマについて研究するのが非常に多い。九産大はこんなに教室設備がいいのに、大学院の研究室にパソコンがないなんてあり得ない。もし、研究室にパソコンがあれば、大学院生の研究に非常に役立つと思います。ぜひ大学側は検討していただきたいと思います。
- ・研究室にパソコン室を置いてほしい。6階と中央会館のパソコン室の利用人数が多い。静かに研究ができません。よろしくをお願いします。
- ・最近天気が暑いけど教室の冷房はあまりよくない。研究室のエアコンのような自動的に調整できるエアコンをインストールしてもらえばありがたいです。
- ・授業環境について、クーラーが入ってない時があります。ホワイトボードマーカーが書けないときがある。自習室はパソコンがないので不便です。
- ・教室設備についてエアコンの点と研究機器は研究室でパソコンを用意すれば、先生の研究の手伝いができると思う。
- ・ホワイトボードマーカーが、使用できない物が多い。冷房が効かない教室がある。（特にN棟7F）
- ・自習室にはコンピューターがありません。1号館1階の教室のクーラーがいつも効きません。
- ・研究室でパソコンを利用したいのでそれが関連の設備を取り付けていただきたいです。
- ・研究室でエアコンが置いていないので、今の時期は本当に蒸し暑いです。
- ・実習室にパソコンがあればもっと研究が便利になると思います。

## 工学研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について科目名とともに書いて下さい。

- ・講義による専門的な知識を修得することによって、特別研究の運用へ有意義であった。（鉄筋コンクリート構造特論）
- ・問答形式の授業を行っていただき、有益な知識を身につけることができた。（構造力学特論Ⅰ）
- ・英文のテキストを用いた授業で、英語力かつ専門用語を深く理解することができた。（電磁気学）
- ・情報関連の知識を再確認することで、その技術と企業との関連性を学ぶことができた。（情報システム特論Ⅰ）
- ・国内外のエネルギー情勢を調査することによって、政治・経済と関連して多様な観点から電力について理解できた。（電気エネルギー環境基礎特論）
- ・授業の資料を作成することで、教え方や発表方法などを学ぶことができた。（電気エネルギー特論）
- ・基礎から復習ができ、修論にも役立った。（数値計算法）
- ・学部生時に興味があった他分野の授業を受講できる点が良い。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・研究者の倫理の考え方について、学部1年次生から教える必要がある。
- ・学部生と同様に、授業の履修登録をWEBでできるようにしてほしい。
- ・3Dプリンターや旋盤機など院生が自由に使用できるように配慮してほしい。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・建築用の専門ソフトが少なく、製図と解析関連のソフトを増やしてほしい。
- ・学会（国際会議）へ参加するための助成金制度を設けてほしい。

## 芸術研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・自分の専攻以外の他領域の授業が受けられるのはとても良かった。自分の作品制作の際の考え方などに役立った。
- ・美術の領域から現代社会の問題まで、指導教官と議論を交わすことで、様々な考え方を幅広く学ぶことができた。
- ・集中講義では多くの著名な方々からアドバイス等を頂けるので、とても興味深かった。
- ・毎回出題されるレポート課題に臨むことで、自身に足りないと感じていた文章力やコミュニケーション方などを補うことができた。
- ・抽象表現の授業では他専攻の学生と交流でき、作品も見られるためとても有意義だった。
- ・油彩表現の授業では、今まで触れたことのない油絵画の体験ができ、油絵の具の性質や表現方法などが学べて興味深かった。
- ・福岡市博物館が所蔵する野間資料（九州の民陶）の調査では、梱包の仕方をはじめ、資料の扱い方を1つ1つ丁寧に教えていただいた。
- ・多くの民陶に直接接触することで、視覚資料だけでは分からない作品のすばらしさに感動した。
- ・宗像の文化、風習を体験する地域研究を受講し、日中文化のコミュニケーションも進むと感じた。
- ・デザイン特論では、パブリックデザインに関する現場のお話を聞くことができ、とても勉強になった。
- ・デザインビジネス特論の授業を受けて、アートやデザインが社会とどう関わるのかさらに考えていきたいと思うようになった。また自分の専門分野に関して少し距離を置いて見ることで、ただ物を作るのではなく、「なぜ」「どうやって」「どこに」など、改めて考えるいい機会になった。
- ・今期はデザイン学会の学生デザイン展に作品展示と発表をすることができ有意義であった。
- ・写真史特論、写真特殊演習（写真の現場）では、外部で活躍している方のお話を聞けてとても刺激になった。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・大学院ではじめて取り組む領域については、制作工程をガイドライン化した資料などがあればより良かったと思う。
- ・シラバスの記載内容が反映されていないように感じる科目があった。
- ・科目の履習登録はWebでもできるように改善して欲しい。
- ・履修登録は、前期・後期で分けて欲しい。通年での登録はスケジュール管理などの面で厳しい。
- ・社会人入学生への履修については、組織的、統一的な配慮が必要であると感じた。
- ・日本語能力の低い外国人留学生のために授業の進行が妨げられるケースがあった。入学の条件としての日本語力の基準を見直す必要があると感じる。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・大学院の教室（研究室）について、1・2年が分かれていることに不便を感じた。
- ・フォーミュラプロジェクトその他、フルスケールサイズを制作出来るモデリングルームの必要性を感じる。
- ・就職支援に関連して、各学部単位で就職相談室の必要性を感じる（学部・研究科の特殊な状況もふまえて）。
- ・大学院ゼミ室等のPC環境に関する問題の指摘（複数）。
- ・15号館、19号館について、エアコンに関する問題の指摘（複数）。

## 国際文化研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・スクールカウンセラーとして仕事をしている身としては、同じように現場に出ている院生の意見・考え、それについての先生からのコメントなど、今後に活かせる内容が聴けて良かった。学校臨床の基本的な考えや動き方、個別ケースに関する見立てだけでなく、地域差や学校の差を知れることは、将来的に様々な学校現場で働くために必要なものであると考える。今後も継続して参加していきたい。[臨床心理学特別演習]
- ・今まで触れてこなかった犯罪者の心理など手記をもとに分析していくことで将来の視野が広がった。[犯罪心理学]
- ・毎回色々なパターンのロールプレイをすることでカウンセリングをリアルにイメージすることができ、実践への意欲が出た。[心理面接法特論]
- ・田中先生の本は、色々な事例が紹介されていて、とても興味深かったし、実習の中で自分が実際に困っている事をみんなでディスカッションすることができ、とても役に立ちました。[発達心理臨床学特論]
- ・自分だけではなく、人の意見を多くもらえることで、色んな視点で研究を見ることができる所がよかった。[臨床心理学研究演習Ⅱ]
- ・初めてカウンセリングをする側とされる側を経験し、実際のカウンセリングがどういうものなのかを知った。[心理査定演習]
- ・現在の教育について深く理解することができた。[教育学研究A]
- ・修論の指導を丁寧にしていただいている。[アジア文化研究Ⅱ]
- ・ルソーやプラトンの哲学の視点から、現代の教育について考えることができ、教師を目指す私にとって役にたった。[欧米思想研究B]
- ・全ての科目が興味深いと感じ、今後、自分が成長する為により深めて行こうと思う。特に投影法は難しさの中に楽しさがあり、より知りたいと思った。／総合的に見て、丁寧に分かりやすく指導及び助言して下さるので、意欲的に取り組む事ができ大変助かります。／新知見をたくさん学んだ。資料収集に苦労したが、前向きに取り組めた。／研究のことで相談をすれば、先生は多角的・一般的な考えや意見を出して下さるので、とてもありがたい。／施設が充実してきたので、安心してとりくめた。ゼミでの検討、ケースカンファがとても勉強になった。／履修・参加している科目が少ないので、出来るだけ担当教員に気になる点を伝えるように心がけている。[以上は、総評]

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・科目登録が4年の時点で、一年分の登録が完了してしまうので、他大学院でも実施されているように後期の前に修正できる制度があれば良いと思います。優秀な先生を簡単に手離さないで欲しい。
- ・もっと、授業科目を増やしてほしい。

### 3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

#### 【2号館6階大学院研究室関連】

##### ◎良い点

- ・PCが新しくなって動作不良の心配が下がった。

##### ●改善・検討してほしい点

【利用可能時間】⇒下記のように多数の要望が出されましたので、当日16時（土曜は12時）までに院生さんが学部事務室で手続きすれば、利用時間を20時半まで延長できるように10月15日より変更しました。

- ・17時以降に自由に利用するために、教員の署名付きの書類を作成する手続きに手間がかかる。前日までに提出しなければならないが、院生及び教員の都合で提出できない可能性がある。書類なしで21時まで開室してほしい【同様趣旨10件】。
- ・今年度から手続きが面倒になり、非常に迷惑しています。一部の不届き者がパソコンを持ちだそうとしたそうですが、なぜその人のせいで、真面目に勉強しようとしている者がその場所をうばわれなければならないのでしょうか。
- ・自習室の規律を徹底し、不備がないように気をつけたいので、院生室の使いやすくしてほしい。
- ・時間も閉まるのが早いし、朝も開いていないことがある。使いたい時に使えないのでは何の意味もないし、むしろ、研究の妨げになっている。研究したいときにできないのは少し困る【同様趣旨3件】。

#### 【ロッカー】

- ・個人ロッカーがないのが不便。研究等に必要大量の文献・書籍を、その都度、持ち運びするよりも、学内にあることで、集中的かつ効率的に研究や勉強を学内で行えることが考えられる。／ロッカーが使えず、不便になった。

#### 【空調】

- ・福大などに比べてエアコンがつくのが遅い。／クーラーは時期が遅く感じる（他大学は、もっと早い時期から入っている）。

#### 【図書館】

- ・図書館で文献検索をするのですが、自分があと何件（無料で）取り寄せられるか（年間30件と上限がある）知れるようにしてほしいです。

#### 【研究費など】

- ・学生ひとり一台、パソコンを支給してほしい。研究費もいただきたい。
- ・個人使用のコピーカードは廃止になったのでしょうか。

#### 【その他】

- ・雨の日はすべる。⇒転倒の危険のある場所を知らせてください。

## 情報科学研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・並列プログラミング言語特論、並列処理プログラムは研究の実装時に使うかもしれないため、勉強して実際にプログラミングができてよかった。情報科学セミナー、先生方の研究のお話は普段聞くことができないため、為になった。enPiT-Security は情報セキュリティの知識だけではなく、演習により実際に脆弱性をついた攻撃を実施し、簡単に攻撃ができてしまうことの恐怖を味わうことができ、為になった。enPiT-Cloud はクラウドを利用したプロジェクト開発について学べ、体験もできて為になった。情報科学特別演習、研究につまった際には、相談や討論をしてくださり、とても助かっている。
- ・並列プログラミング言語特論では、逐次プログラムと並列プログラムの違いについて学ぶことができた。並列化することで処理が早くなる場合もあれば、あまり変わらない場合もあることが理解できた。enPiT-Security SecCap では攻撃プログラムの解析手法などについて学ぶことができた。演習を通じて身近に危険が潜んでいることを実感できた。enPiT-Cloud Cloud Q9 ではアジャイル開発手法やチームでの開発方法について学ぶことができた。
- ・大学院での授業はほとんどが学部の人に学んだことなどを生かしたものが多く新鮮で向上心を湧かせる授業が多くより実践的だと感じ、特に enPiT-Cloud は他の大学院の学生と同じ授業を受講するため目標を高く持つためにはとても優れていると感じた。
- ・enPiT という外部授業を受講できることが良かった。演習形式の授業なので知識の理解度が大きくとてもためになりました。また他大学の方とも交流ができ、人脈を広げることができたので有意義な授業だったように感じます。
- ・VLSI 特論での実践的な授業がおもしろかったです。また人情報処理システム特論では人の感覚について学ぶことができ、自らの研究に役立てたいと思います。
- ・研究内容についても関連分野についても学べてよかった。適切で定期的に指導を受けることができたと思う。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・enPiT-Security と enPiT-Cloud はともに遠隔講義のため、通信が不安定で音声途切れることが、何度かあった。他大学側のネットワークの問題であるかもしれないが改善してほしい。
- ・履修登録を前期と後期でわける、または変更ができるようにしてほしい。研究関連の予定が履修登録期間より後に決まることも多いため、手一杯になることがある。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・12号館1階の空調の設定温度をもう少し下げてほしいです。何十人という人がパソコンを利用して授業を受けるのに空調が弱くとてもあついです。風が強い日などはエアコンが入っているにもかかわらず、窓を開けた方が涼しいというのが理解に苦しみます。空調の温度管理ではなく、常に部屋を一定の温度に保てるようにしてもらいたい。
- ・学部生専用ページみたいに院生専用ページみたいなのがあったらうれしい。
- ・暑すぎる時があったのでそういう日のエアコンをきかせてほしいです。
- ・最適な環境かつ恵まれた環境で研究ができていると思う。
- ・空調を入れる時期をもう少し早くしてほしい。
- ・12号館内に自動販売機が欲しいです。
- ・貸与PCがMacでいいな。